

中央区人材育成基本方針【概要版】

I 人材育成基本方針の策定にあたって

1 基本方針策定の背景

ア 社会環境の変化

社会環境の変化により、区民の行政に対する興味・関心は高まり、区民ニーズもますます複雑・多様化してきている。

↓
職員一人ひとりが区民の声を敏感に受け止め、区民とともに考え行動していくことが必要

イ 地方分権、行財政改革の推進

地方分権、行財政改革の推進により、区は自主・自立に基づく行政経営と効率的な組織体制の構築が求められている。

↓
自己の資質・能力を向上させ、困難な課題に果敢に挑戦していく職員の育成が必要

ウ 職員の年齢構成、意識の変化

職員の年齢構成や意識の変化により、チームワークとコミュニケーションをもとに協力し合う職場づくりが重要になっている。

↓
部下・後輩育成に重点を置くとともに、組織への貢献を深く考え行動していく人材の育成が必要

2 基本方針の目的

環境の変化に柔軟に対応できる職員の育成、一人ひとりの職員の資質の向上と仲間を思う意識の醸成により「組織の力」を強化し、区民の負託に応えていく人材を体系的に育成することをめざす。

3 中央区の現状と課題

《職員の視点から(個人の課題)》

- 意識・意欲・姿勢
- 業務遂行能力
- 対人関係能力

《職場の視点から(組織の課題)》

- 職場環境
- 職員育成

II 人材育成の方向性

1 中央区がめざす職員像

- 《「区民」とともに考え行動し、負託に応えていく職員》
- 《「自己」を高め、絶えず成長していく職員》
- 《「仲間」を重んじ、「組織の力」の強化に貢献していく職員》

2 必要な意識・能力と果たすべき役割

＜意識＞

- ・「区民のために、区民とともに」の意識
- ・高い倫理意識
- ・チャレンジ精神
- ・コスト意識
- ・情勢適応意識
- ・自己成長の意識
- ・仲間を思う意識

＜能力＞

- ・自己管理能力
- ・職務遂行能力
- ・接遇・対人関係能力
- ・政策形成能力
- ・組織管理能力

＜果たすべき役割＞

- 管理職：行政サービスの管理（組織の総括・調整、人材育成の責任者等）
- 監督職：行政サービスの運営（職務の進行管理、職員の指導・育成等）
- 一般職員：行政サービスの遂行（正確・迅速な職務の遂行、後輩職員の指導・育成等）

III 人材育成の重点取組 ～活力ある職場づくりのために～

人を育てる！

1 学ぶ風土・育てる環境づくり

- 学ぶ風土をつくっていくために
 - ・職場内勉強会、報告会の実施
 - ・研修成果の職場への還元
 - ・高い接遇意識による区民サービスの向上
- 育てる環境をつくっていくために
 - ・「人材育成」に関する役割の明確化
 - ・育成を考慮した職場内でのジョブローテーション
 - ・管理監督者のマネジメント能力強化

2 協力し合える職場づくり

- チームワークを高めていくために
 - ・職場内のコミュニケーション強化
 - ・事務分担上の工夫
 - ・セクショナリズムの回避
 - ・業務外の親睦活動等の奨励

3 効率的な仕事ができる職場づくり

- 改善を推進していくために
 - ・組織、職場目標の明確化
 - ・業務の標準化と職場改善
 - ・時間の管理

IV 人材育成を効果的に推進する取組

人を活かす！

1 人事制度＜人事管理＞

- 採用
 - ・採用PRの充実
 - ・求められる職員像の明確化
 - ・多様な人材確保
- 配置
 - ・育成ローテーションを考慮した配置
 - ・経験や希望を考慮した異動
 - ・希望降任制度の柔軟な運用
- 昇任
 - ・昇任選考の実施方法の見直し
 - ・管理監督者の育成
 - ・女性職員の積極的な登用
- 評価
 - ・人事考課制度の充実
 - ・研修の計画、成果等の考慮

人を伸ばす！

2 研修制度＜職員研修＞

- 自己啓発支援
 - ・自己啓発に関する情報の発信
 - ・自己啓発援助等の推進
- 職場研修(OJT)支援
 - ・育成担当者等へのサポート
 - ・OJT環境の整備
- 職場外研修の充実
 - ・研修体制の見直し
 - ・研修効果を高める工夫
 - ・「公務員基礎力」の強化
 - ・「中央区職員基礎力」の強化
 - ・キャリア形成への支援
 - ・派遣研修・体験研修等の推進

人を支える！

3 働きやすい職場づくり＜職場管理＞

- 健康管理体制の強化
 - ・身体の疾患対策の強化
 - ・メンタルヘルス対策と相談体制の強化
 - ・職場復帰支援の強化
- 職場の安全衛生管理体制の確立
- ワーク・ライフ・バランスの推進

V 推進体制 ～全庁を挙げた人材育成に向けて～

「組織の力」を強化していくためには、「育てる」意識を強く持ち、実際の行動に移していくことが必要

